令和元年度「学校評価」まとめ(7月)

◆プラス1を意識して行動できる子

• • • •	· · C/2/4/3/0 (1)3/3 (C 0)							
	内容	目標数値	31年3月	5月	7月	10月	12月	3月
児童	プラス1を意識して行動できた。	100%	97%	94. 7	92.1			
保護者	お子さんは、プラス1を意識して行動できた。				92. 1			
教職員	児童は、プラス1を意識して行動できた。				85			
児童	家でも学校でも、気持ちのよいあいさつができた。	90%	97%	100	100			
保護者	お子さんは、家でも気持ちのよいあいさつができた。				94.6			
教職員	児童は、学校で気持ちのよいあいさつができた。				87			
児童	「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言えた。	95%	100%	97.4	94. 7			
保護者	お子さんは、「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言えた。				81.6			
教職員	児童は、「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言えた。				82			

本年度のあいさつカードの6月と7月の結果を比較すると、

(6月) (7月)

朝、起きてから家の人にあいさつした。

92. 5\% \rightarrow **96. 5\%**

・ 集合場所で友達にあいさつした。

90.3% → <u>**95.5%**</u>

・ 登校中、地域の人や校長先生にあいさつした。

87.6% → <u>98.2%</u>

先生や友達に自分からあいさつした。

 $95.8\% \rightarrow \overline{99.1\%}$

と、あいさつについての評価が高くなってきています。PTAの『あいさつの笑顔でつなぐ、みんなの未来』のスローガンによる実践も大きな推進力になっていると考えられます。

◆関わり合いながら学ぶ子

	内容	目標数値	31年3月	5月	7月	10月	12月	3月
児童	自分の考えをもち、友達と関わり合いながら学べた。	90%		94. 7	92. 1			
保護者	お子さんは、自分の考えをもち、友達と関わり合いな				94. 7			
	がら学べた。							
教職員	児童は自分の考えをもち、友達と関わり合いながら学				71			
	べた。							
児童	家庭学習にプラス1できた。	90%	86%	92. 1	94. 7			
保護者	お子さんは、家庭学習にプラス1できた。				89. 5			
教職員	児童は、家庭学習にプラス1できた。				50			
児童	年間目標読書冊数を達成することができた。	80%	63%	65.8	71. 1			
保護者	お子さんは進んで読書ができた。				70.3			
教職員	児童は年間目標読書冊数を達成することができた。				50			

平成30年度の学校評価と比較すると、

家庭学習にプラス1できた。

児 童 (H30)85.0%→(R1)94.7%

保護者 児 童

(H30) 67. $5\% \rightarrow (R1) 89. 5\%$

年間目標読書冊数を達成することができた。 お子さんは、進んで読書していた。

保護者

(H30) 32. $5\% \rightarrow (R1) 71. 1\%$ (H30) 60. $0\% \rightarrow (R1) 70. 3\%$

と、家庭学習への取組みと読書について大きな改善がありました。

◆心も体もたくましい子

	内容	目標数値	31年3月	5月	7月	10月	12月	3月
児童	運動のめあてに向かってプラス1の努力ができた。	95%	94%	100	94. 7			
保護者	お子さんは、めあてに向かってプラス1の努力ができた。				73. 7			
教職員	児童は運動のめあてに向かってプラス1の努力ができた				82			
児童	起きたり寝たりする時刻を守ることができた。	90%	94%	97.4	89.5			
保護者	お子さんは、起床就寝時刻を守ることができた。				86.8			
教職員	児童は、起床就寝時刻を守ることができた。				100			
児童	家でも学校でも何でも食べようと努力できた。	95%		97.4	97.4			
保護者	お子さんは家でも学校でも何でも食べようと努力できた		9		89.5			
教職員	児童は (家でも) 学校でも何でも食べようと努力できた				100			

学校評価全体を通して、児童と保護者の評価の差が最も大きな内容となりました。特に運動に関しては、保護者の方は把握しにくいという点があるかと考えます。

◆その他 (森町共通評価項目)

	内容	31年3月	5月	7月	10月	12月	3月
児童	授業の内容がよくわかる。	97%	92.1	94. 7			
児童	進んで先生に聞いたり、自分で調べたりして学習している。	100%	89.5	89.5			
児童	学校に相談できる人がいる。	97%	92.1	97.4			
児童	私たちの学級(学校)は、互いにルールを守り、協	97%	100	100			
<i>ナ</i> .]する雰囲気がある						
児童	学校が楽しい。	97%	100	100			
保護者	先生は子どものことを理解して指導にあたっている。	96%		91.7			
保護者	学校で目指そうとしている子どもの姿や教育内容	96%		95.8			
13	こついて知っている。						

平成30年度の学校評価と比較すると、

・ 互いにルールを守り、協力する雰囲気がある

学校が楽しい。

児 童 (H30)87.5%→<u>(R1)100%</u> 児 童 (H30)92.5%→<u>(R1)100%</u>

と、38名が秩序の中で、充実感を得ていることが分かりました。